

松阪市の平成 26 年度当初予算が成立しました。

一般会計の予算は 600 億 1930 万円、前年度より 18 億円、3%の増加となっております。主な要因は、健康づくり事業、応急診療の拠点である新・健康センターの建設事業費 3 億 576 万円と鎌田中学校の改築にともなう用地取得費 12 億 5854 万円などです。今後の財政運営において限られた予算をどう市民の幸せ感に繋げていくのか、適切な財政運営に努めていただきたいと思います。

松阪市平成 26 年度当初予算—主な事業

手話普及啓発事業費(新規)	2,417 千円
新・健康センター建設事業費	305,763 千円
小学校防災防犯対策事業費(新規)	92,535 千円
松阪ブランド推進事業費	1,532 千円
住民協議会活動交付金	81,364 千円
豪商のまち店舗改装支援事業費(新規)	10,081 千円
ごみ処理一元化事業費(新規)	42,097 千円
公共施設マネジメント推進事業費(新規)	5,327 千円
空き家バンク活用補助金(新規)	4,000 千円

2月定例議会

松阪市議会公明党会派・代表質問より

質問

松阪市役所内のハローワーク松阪の常設窓口新設について…対象者の見直しを含め、内容の検討を。

答弁

対象者については生活保護受給者、ひとり親家庭、障害者、高齢者、その他広く若年者まで含む、就労意欲がありながら就労先が見つからない方の利用を想定。名称も含め、適切な方法で広報、周知させていきたい。

質問

ごみ処理一元化とRDF離脱問題の整合性について…RDF離脱への意思をどのように持っていくのか？

答弁

一元化という方向、住民、市民、そして議会、行政一体となった形を確認させて頂き、取り組んでいく。

質問

松阪市スポーツ推進計画について…学校教育の関連性も含め、具体的な進め方等、具体的な説明を。

答弁

① ライフステージに応じた推進
② トップスポーツの推進
③ スポーツ環境の整備充実
スポーツに関するアンケート調査や意見聴取会を開催し、計画案の策定を行っていきたい。

質問

防災について…発災時に、通電火災対策としての簡易型感電ブレーカーの啓発を。また防災における女性リーダーを養成すべきではないか？

答弁

家庭や住民協議会、自治会、自主防災組織等における自助・共助として地域防災訓練や出前講座等で啓発していく。また女性リーダーとして活躍できる土壌づくりを推進、向上させていきたい。